Kabu Berry主催
個人投資家向けIRセミナー

「事業説明および成長戦略」

セレンディップ・ホールディングス株式会社（7318）
代表取締役兼CEO　竹内 在

SERENDIP HOLDINGS

セレンディップ・ホールディングス株式会社
証券コード　7318

2025年5月25日

Index

1. 会社概要
2. 投資(M&A)戦略
3. 中期経営計画の進捗
4. 決算概要・業績予測
5. Q&A
6. Appendix

会社概要

社　　名	セレンディップ・ホールディングス株式会社 SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd.
代　表　者	代表取締役社長兼CEO　竹内 在
本社所在地	愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号 名古屋伊藤忠ビル
設　　立	2006年8月
資　本　金	11億4273万円（2025年3月末現在）
株式公開市場	東京証券取引所　グロース市場 証券コード：7318
従業員数	単体　66名（2025年3月末現在） グループ全体　1274名（2025年3月末現在）
決　算　月	3月

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

グループ会社一覧

モノづくり事業

国際競争力が高く、サプライチェーンが強固な分野

金属プレス加工

UNICREA

自動車
精密部品製造

※佐藤工業株式会社と株式会社イワヰは、2025年4月1日をもって合併し、ユニクレア株式会社としてスタートいたしました。

樹脂成型

MITSUIYA

自動車
内外装部品製造

Excell

自動車部品ダクト等の樹脂成型品の開発・製造

めっき加工

サーテックカリヤ

自動車部品の
表面処理

※2025年7月
グループイン

独自性があり高付加価値な領域

デザイン

Apex
Turning your ideas into reality.

開発段階における
試作品製作・デザイン

TRISYS
SOFTWARE ENGINEERING

ゲーム・アプリ・電子玩具
等IT業務の受託開発

企画開発

天竜精機株式会社

ファクトリーオートメーション装置製造

ビューティーテック

Ladybird

業務用美容器開発・
製造・販売

プロフェッショナル・ソリューション事業

モノづくり事業承継プラットフォームを強化する企業

SERENDIP HOLDINGS

プロ経営者派遣、
コンサルティング

SERENDIP TECHNOLOGIES

設計・開発・ITエンジニア
派遣、ソフトウェア開発

SERENDIP ROBO X MARKETING

協働ロボット販売・
レンタル

インベストメント事業

投資やフィナンシャル・アドバイザリー

SERENDIP FINANCIAL SERVICES

プリンシパル投資（自己資金投資）、
フィナンシャル・アドバイザリー、ファンド運営

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

当社のミッション・ビジョン・バリュー

MISSION

私たちが果たすべき使命

日本の中堅・中小製造業を
世界に誇れる100年企業へ

VISION

私たちが実現したい未来

プロ経営者の輩出と、経営の近代化を通じて
日本のモノづくりに経営革新を

VALUES

私たちが大切にする価値観

合理的思考と見える化を共通言語とし
意思と意欲ある個性を大切にします

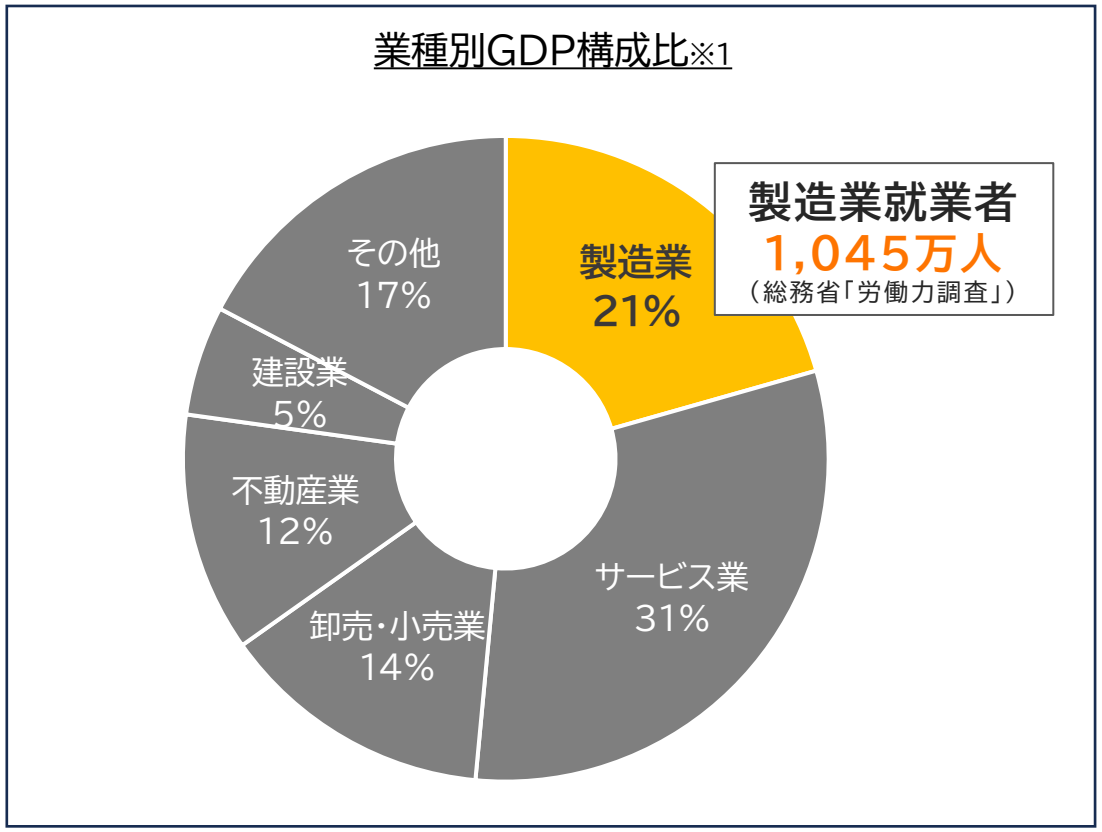
SERENDIP HOLDINGS

社名の由来となった「Serendipity（セレンディピティ）」とは、素敵な偶然に出会ったり、予想外のものを発見することを意味します。セレンディピティが世界にもたらす可能性を私たちは信じています。

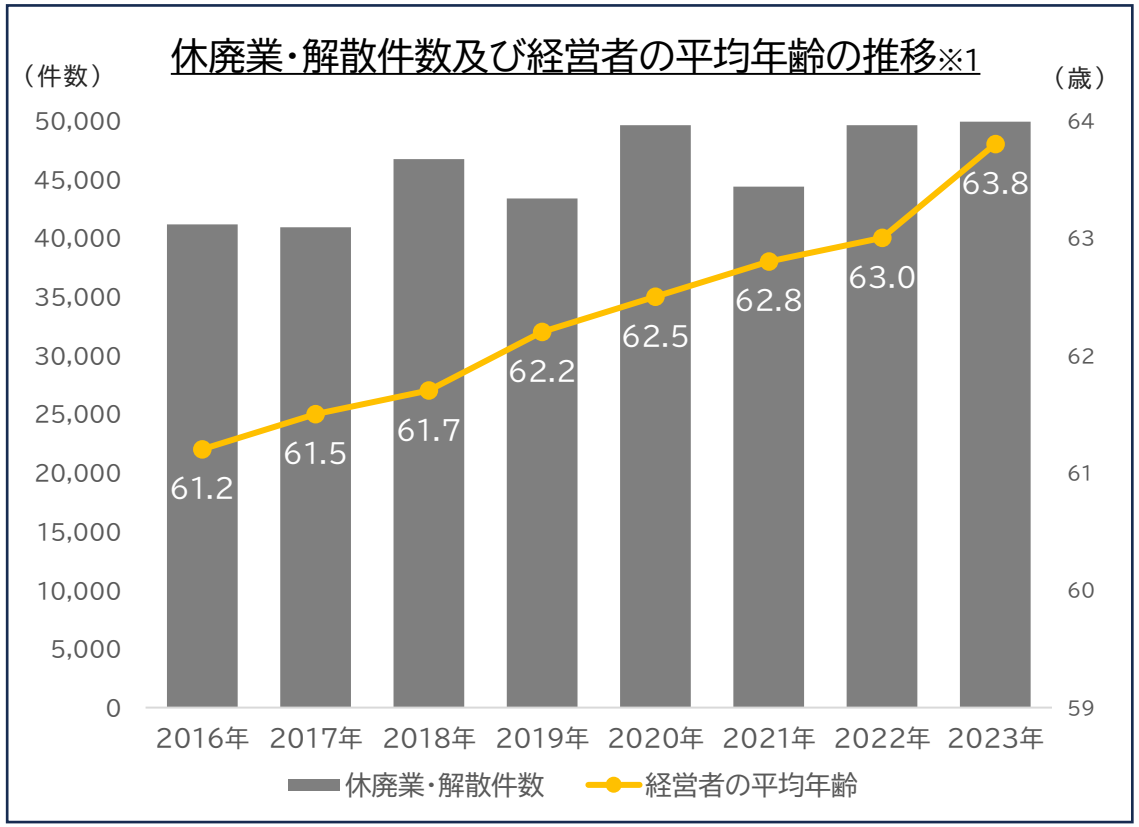
Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

日本の中堅・中小製造業の危機

1. 製造業は、日本のGDPの約2割を占め1,045万人が就業する、日本経済を支える中心的な産業
2. 経営者の高齢化、後継者不在により「休廃業・解散」を選択する件数が増加傾向



※1 内閣府「2021年度（令和3年度）国民経済計算年次推計」より当社作成



※1 （株）東京商工リサーチ「休廃業・解散企業」動向調査」、「全国社長の年齢調査」（2023年）

依然重要な日本の製造業

事業承継M＆Aへの圧倒的需要

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

解決すべき5つの課題と課題を解決する当社のビジネスモデル

- 当社は、日本の中堅・中小製造業の課題を解決する事業承継のトータルソリューションカンパニー

	日本の中堅・中小製造業の解決すべき課題	課題解決の方向性
Ⅰ	中堅・中小製造業の経営者の高齢化	M&Aによる事業承継
Ⅱ	日本のマーケット縮小	海外進出
Ⅲ	付加価値の源泉（スマイルカーブ）の変化・脱炭素化の進展	高付加価値領域・新領域へ進出
Ⅳ	中堅・中小製造業の現場の高齢化／人手不足、生産性の低さ	現場のスマート化・DXによる生産性向上・省人化
Ⅴ	中堅中小企業の管理・企画機能の弱さ	ホールディングスによるグループ経営支援

課題を解決する当社のビジネスモデル

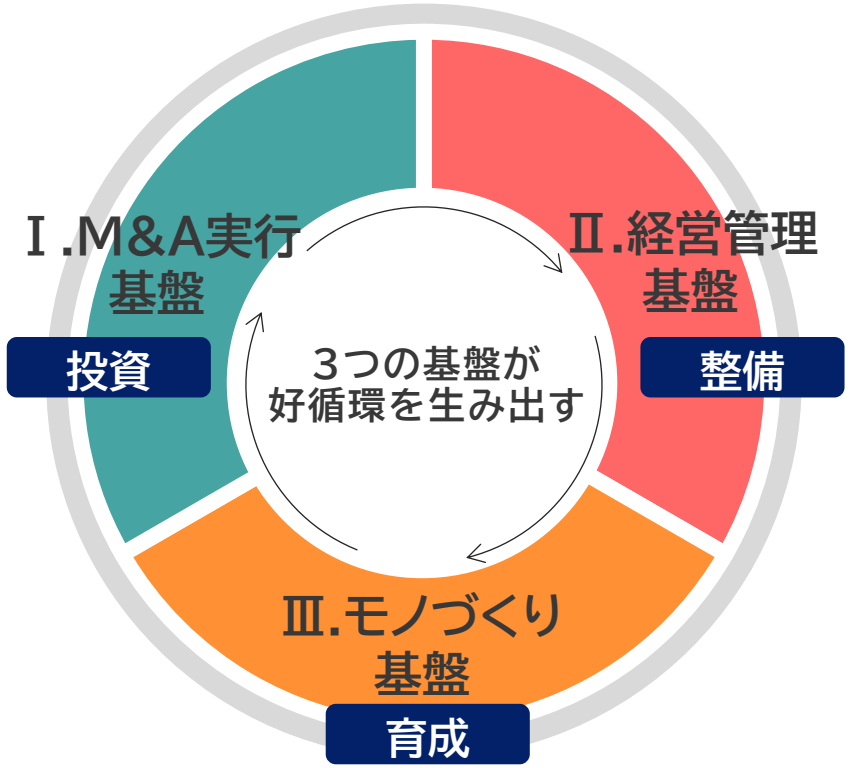
事業承継のトータルソリューションカンパニー

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

当社は事業承継を総合的に解決するトータル・ソリューション・カンパニー

日本の中堅・中小企業が直面する課題解決に向けて、独自の**「モノづくり事業承継プラットフォーム」**を構築

モノづくり事業承継プラットフォーム



モノづくり事業承継における3つの基盤

Ⅰ.M&A実行基盤 投資

「セレンディップ投資ポートフォリオ(SIP)」の方針に基づき
M&Aプロセス全体(M&Aチャネル開拓、M&A戦略立案/実行)の遂行

Ⅱ.経営管理基盤 整備

プロ経営者によるチーム経営、標準化されたマネジメントツール、業務シェアードによる
グループ一体となった**「セレンディップ人材育成スタンダード(SHS)」**を確立

Ⅲ.モノづくり基盤 育成

標準化された**「セレンディップ改善スタンダード(SKS)」**を活用し、製造現場の変革を
推進、R&Dの強化、グローバル化を図る

フューチャーファクトリー構想

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

セレンディップ・フューチャーファクトリー　/　三井屋工業㈱東北工場

- 2025年4月　徹底した省人化で生産性200%向上を実現した三井屋工業㈱東北工場（山形県米沢市）を増床

人の搬送から自動搬送ロボットへ

効率化の実現と人にやさしい工程づくり

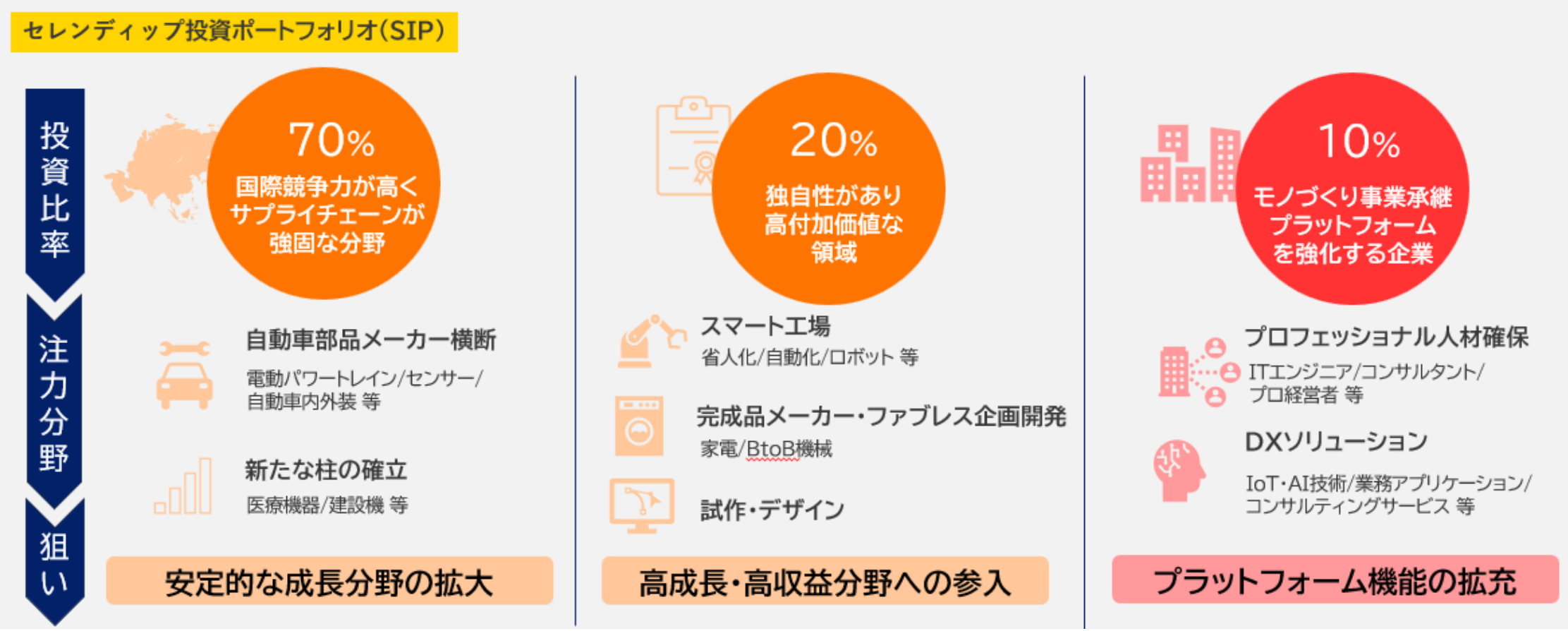
Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

Index

1. 会社概要
2. 投資(M&A)戦略
3. 中期経営計画の進捗
4. 決算概要・業績予測
5. Q&A
6. Appendix

M&A基本方針｜セレンディップ投資ポートフォリオ(SIP)

- 安定的な収益獲得分野と、変動性は高いが成長率・利益率の高い分野へ、セレンディップ投資ポートフォリオ(SIP)に従って継続して投資実行
- 成長のためのR&D・設備投資を織り込んだ適切なバリュエーションに基づく投資判断によりM&Aを実行



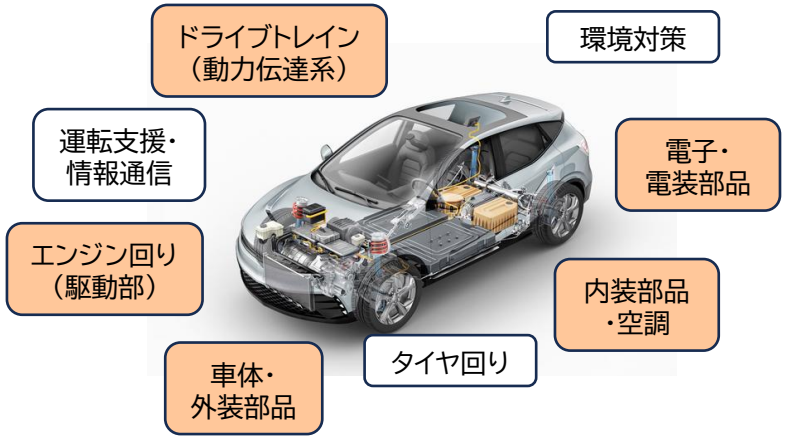
Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

ロールアップ型M&Aにより、単品売りから総合提案へ

1. 単品売りから、機能・技術を軸に総合提案できる体制へ移行

単品売り

総合提案へ移行



2. 機能・技術を軸としたロールアップ型の事業承継M&Aを志向

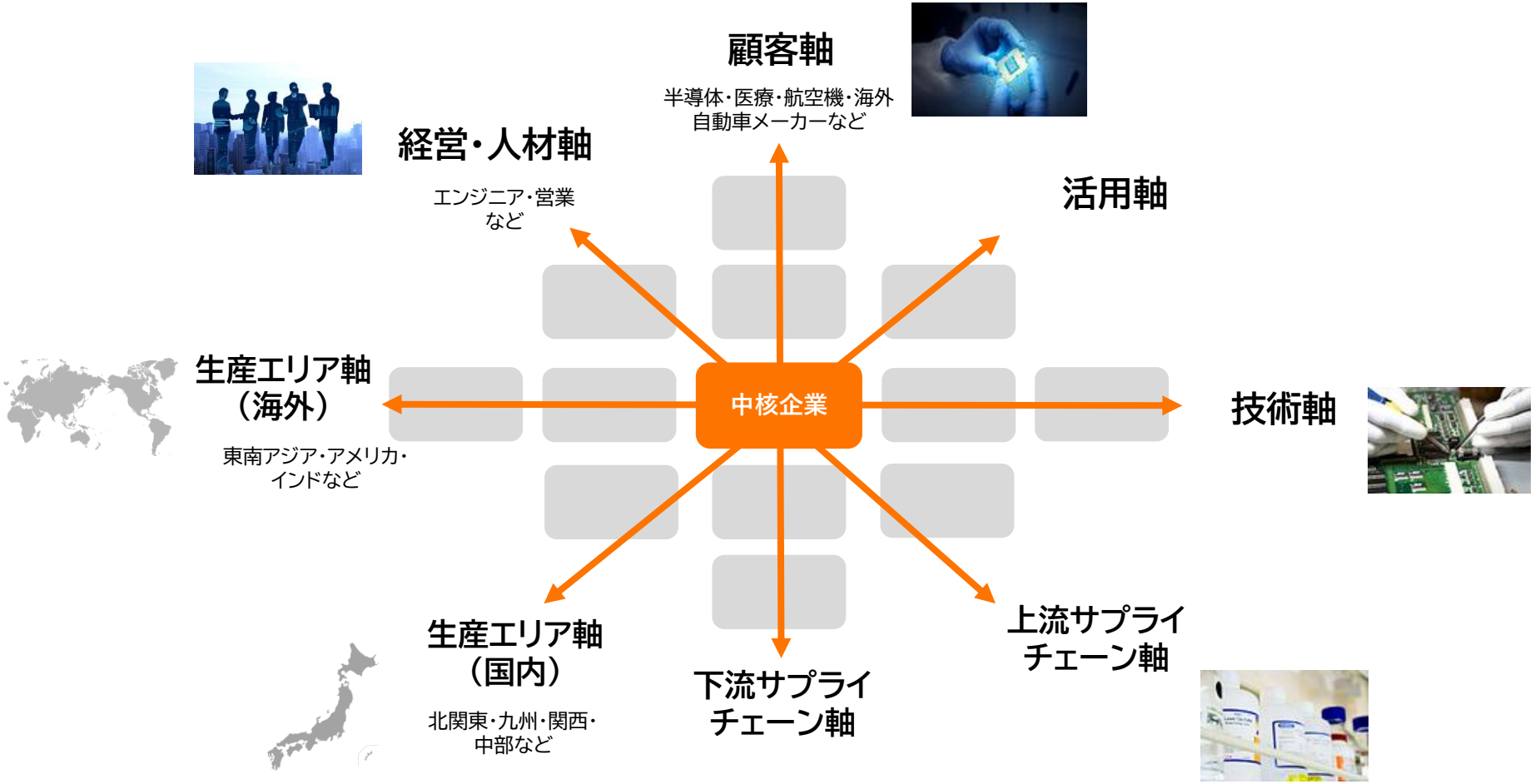
機能・技術			
金属プレス加工	ユニクレア（佐藤工業×イワヰ）		
樹脂成型	三井屋工業	エクセル	
デザイン	アペックス	トライシス	
表面加工など	白金鍍金	サーテックカリヤ	
中核会社			

グループ会社

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

中核企業を起点に、ロールアップ型の事業承継M&Aは放射状に拡大・進化

当社の考えるロールアップ型事業承継M&Aの方向性
M&Aテーマは無数に存在する



Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

海外拠点を持つエクセル・サーテックカリヤの参加により、当社のグローバル化が一気に加速

グループ企業が連携したグローバル化

1. エクセル・サーテックカリヤのグローバルな「生産体制基盤」を活用
2. 豊富で優良な「顧客基盤」の共有

セレンディップ・オートモーティブサプライヤー

UNICREA　MITSUIYA　Excell　サーテックカリヤ

セレンディップ・チャレンジ500の成長戦略
『海外進出』を大きく推進

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

Index

1. 会社概要
2. 投資(M&A)戦略
3. **中期経営計画の進捗**
4. 決算概要・業績予測
5. Q&A
6. Appendix

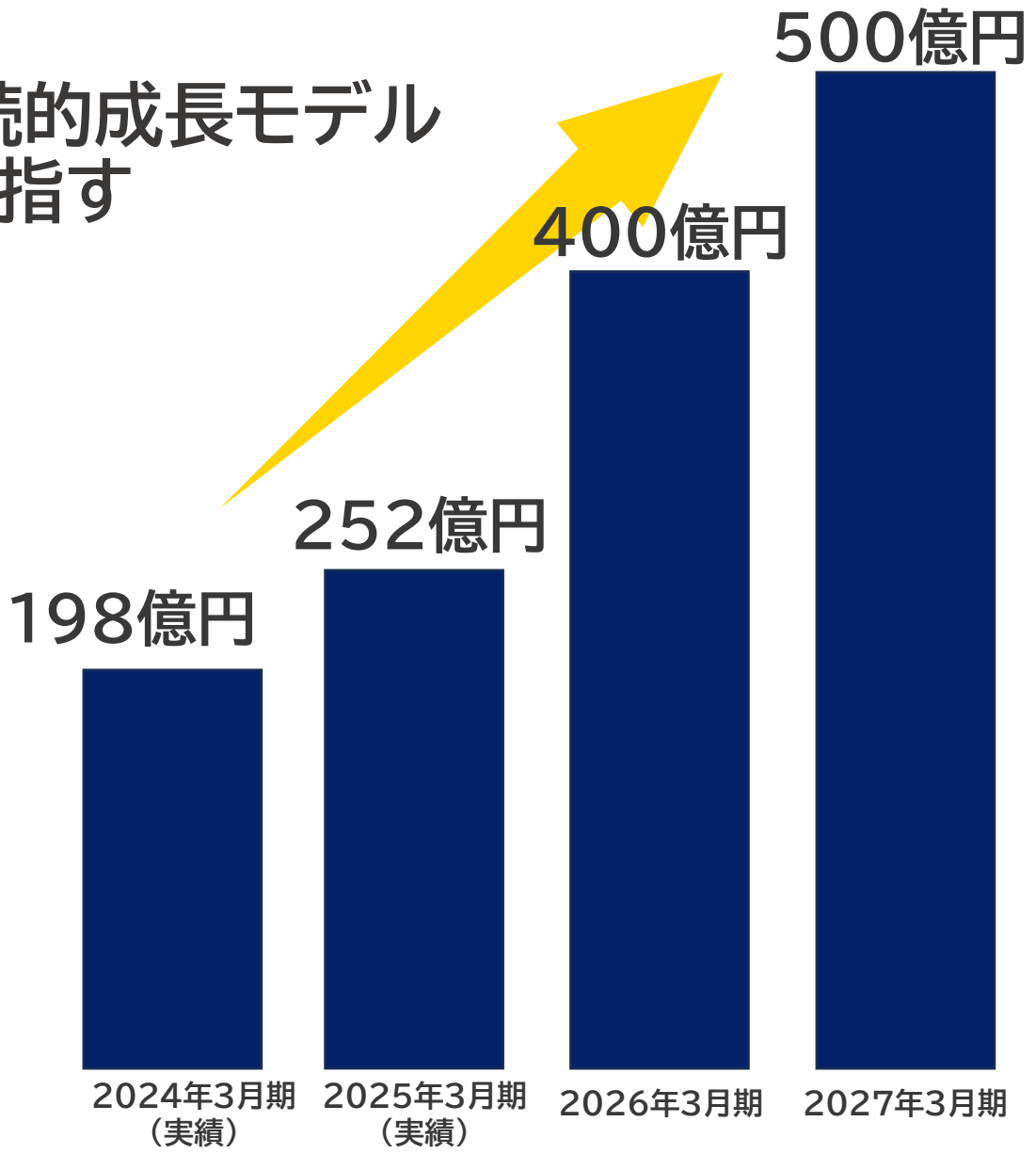
セレンディップ・チャレンジ500 / 2024年6月公表

当社が日本の中堅・中小製造業の持続的成長モデルとなるべく連結売上高500億円を目指す

セレンディップ5つの成長戦略

強化中

1. 非連続的な成長を実現する
   事業承継M&A
2. 成長する世界市場に挑戦する
   海外進出
3. 新しい価値創造に挑戦する
   高付加価値領域、脱炭素・EV化
4. 製造現場の生産性を劇的に向上する
   フューチャーファクトリー
5. 中小・中堅企業が規模の経済を獲得する
   ホールディングスの企画機能強化



Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

セレンディップ・チャレンジ500達成に向けて大きく前進

- M&Aによる非連続成長が堅調に推移しており、中期経営計画の前倒し達成視野
- 2025年内に中期経営計画のアップデートに向けた検討を開始

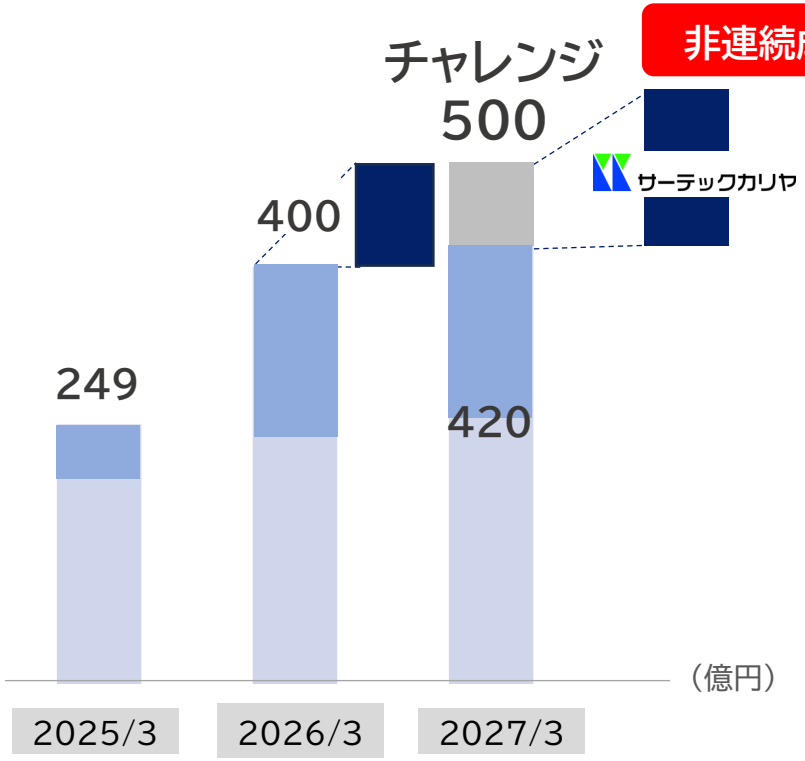
「非連続成長」を実現する直近のM&A実績

（単位：億円）

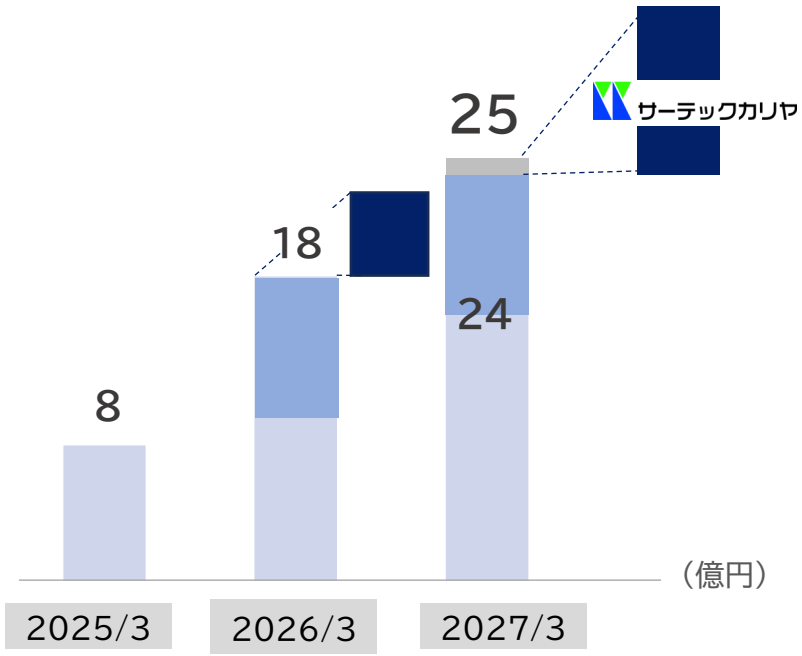
新規M&A	実施時期	売上高（億円）
セレンディップ・ロボクロスマーケティング	2024年4月	1
イワヰ	2024年10月	71
トライシス	2024年10月	1
エクセル	2024年12月	111
2025 年5月13日公表 サーテックカリヤ	2025年7月	216

※上記「売上高」はM&A実施前

連結売上高



連結営業利益



オーガニック成長　非連続成長（エクセル・イワヰ等）　非連続成長（サーテックカリヤ）

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

Index

1. 会社概要
2. 投資(M&A)戦略
3. 中期経営計画の進捗
4. **決算概要・業績予想**
5. Q&A
6. Appendix

【2025年3月期】 連結業績サマリ

- 2025年3月期に**新規M＆A4件を実施した結果**、すべての項目において過去最高を記録
- 新規M&A関連費用232百万円を営業費用、借入等に係る営業外手数料158百万円を計上するも増益
- 当期純利益は、**新規M&Aに伴う負ののれん発生益2,385百万円を特別利益として計上し、前年同期比4倍**

売上高 過去最高 **25,124百万円** 前年同期比 ＋27.0pt 前年同期 19,787百万円	営業利益 過去最高 **734百万円** 前年同期比 ＋53.7pt 前年同期 477百万円	経常利益 過去最高 **735百万円** 前年同期比 ＋23.3pt 前年同期 595百万円
親会社株主に帰属する当期純利益 過去最高 **2,088百万円** 前年同期比 ＋302.5pt 前年同期 518百万円	調整後EBITDA※ 過去最高 **2,230百万円** 前年同期比 ＋29.7pt 前年同期 1,719百万円	M＆A実行件数 過去最高 **4件** 前年実績 1件

※調整後EBITDA：営業利益＋のれん償却費＋減価償却費＋一過性の新規M&A関連費用

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

【2026年3月期】 通期業績予想

- 前期にグループインした「エクセルグループ」等が通期業績に寄与し、「モノづくり事業」を中心に非連続的な増収・増益を見込む
- 「プロフェッショナル・ソリューション事業」「インベストメント事業」が利益に貢献
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期にM&Aに伴う負ののれん発生益（2,385百万円）を特別利益として計上したため減益となるが、11億円を確保

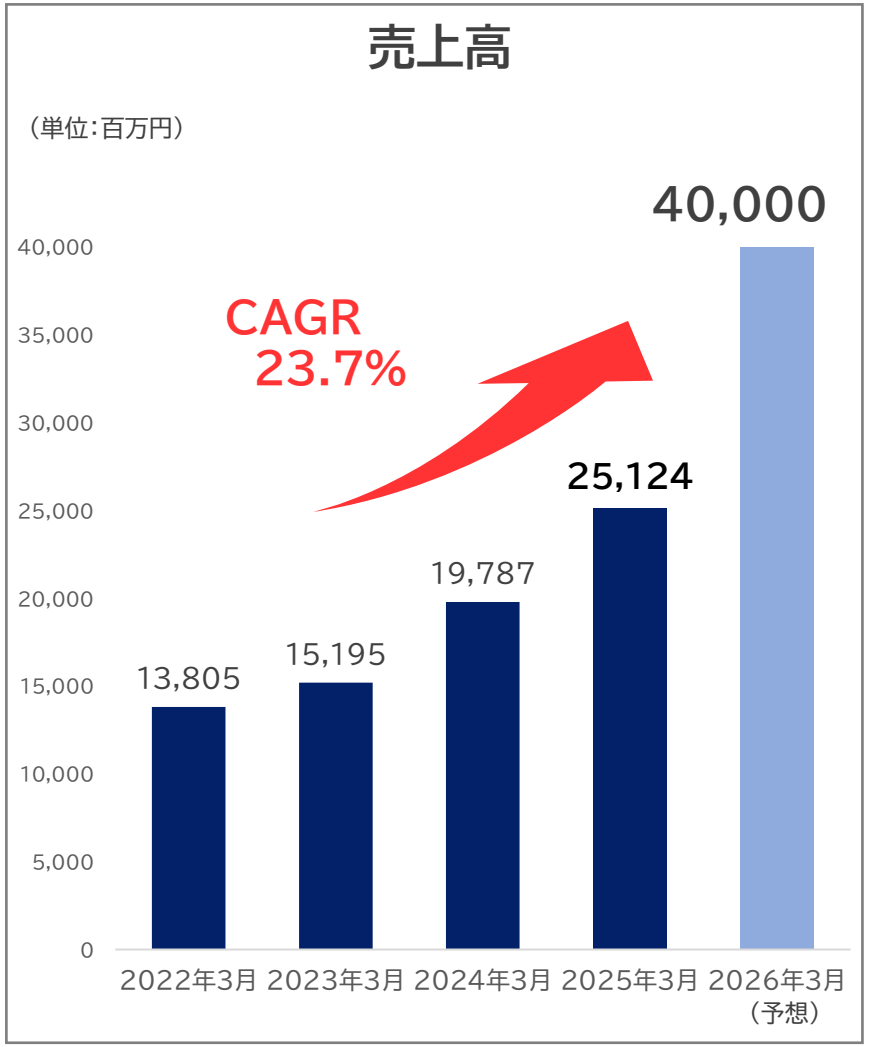
（単位：百万円）	2026年3月期 予想	2025年3月期 実績	増減額	増減率（%）
売上高	40,000	25,124	14,875	+59.2%
調整後EBITDA	3,800	2,230	1,569	+70.4%
営業利益	1,800	734	1,065	+145.0%
経常利益	1,850	735	1,114	+151.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,100	2,088	▲988	▲47.3

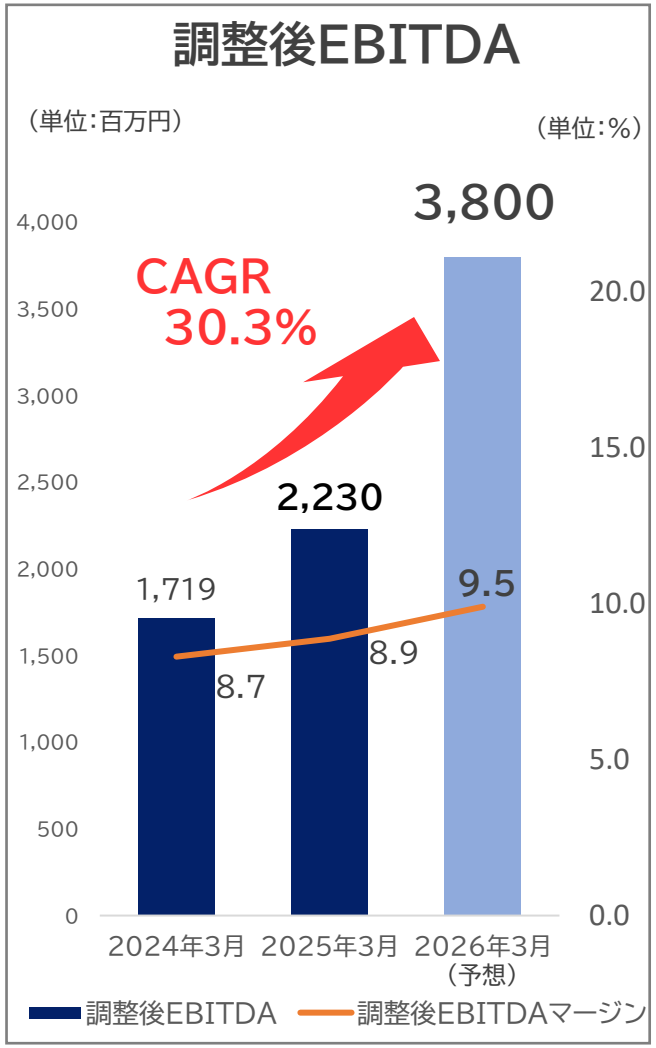
※ サーテックカリヤについては3Qより連結取込予定。通期連結業績に与える影響については、負ののれんが発生し特別利益として計上する見込み。その他の影響も含め現在精査中。サーテックカリヤを含めた業績予想は11月に開示予定

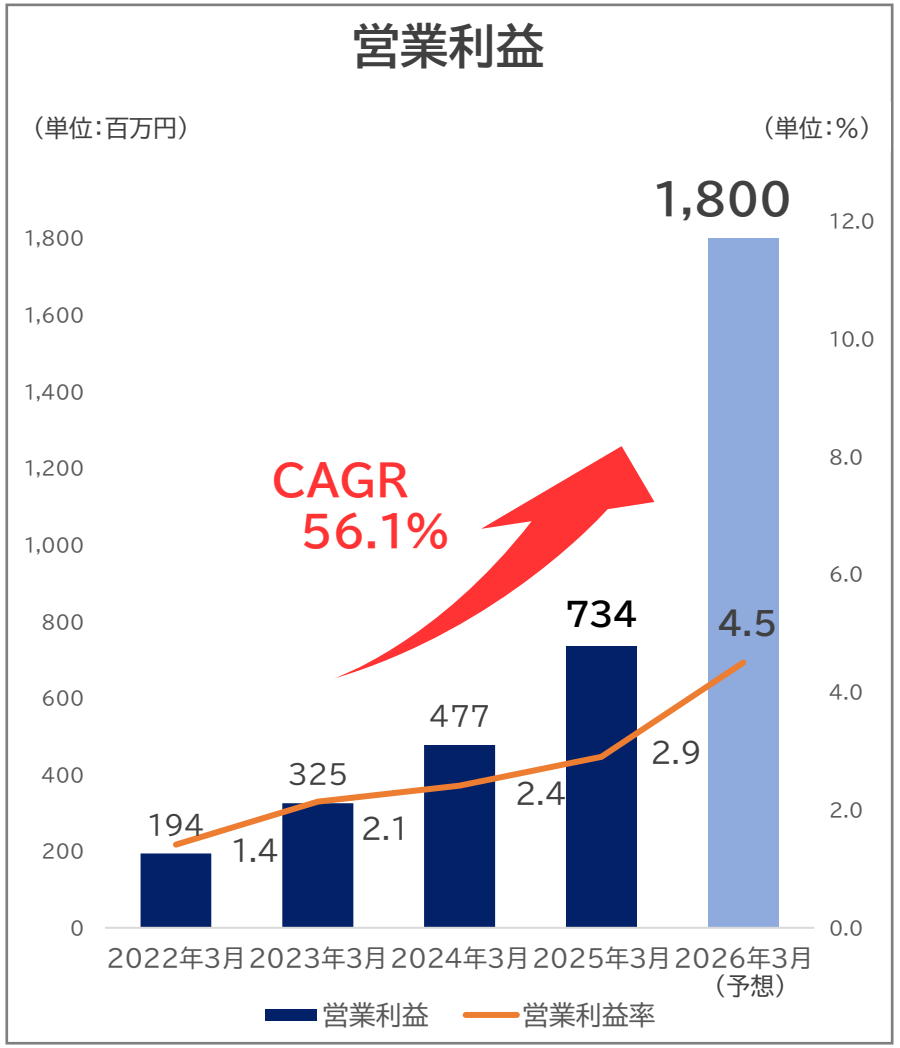
Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

連結業績推移および2025年3月期業績予想

- 売上高、調整後EBITDA、営業利益において、右肩上がりの成長を続けている
- 調整後EBITDAマージンおよび営業利益率が向上し、収益性の改善が進んでいる







Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

Index

1. 会社概要
2. 投資(M&A)戦略
3. 中期経営計画の進捗
4. 決算概要・業績予測
5. Q&A
6. Appendix

SERENDIP HOLDINGS

Ｑ＆Ａセッション

最新情報はX公式アカウントで発信中！
IR情報は公式ホームページでご覧いただけます。

【X公式アカウント】

最新情報はXにて発信

【公式ホームページ】

IR情報を公開中

【公式YouTube】

決算説明会動画公開

ご清聴ありがとうございました。

SERENDIP
HOLDINGS

Our Mission

１００年企業の創造

日本の中堅・中小製造業に経営革新をもたらし、中小企業の未来を創る

私たちセレンディップ・グループは、モノづくり企業に特化した事業投資会社として、「経営の近代化」と「地方創生」を積極的に推進します

Index

1. 会社概要
2. 投資(M&A)戦略
3. 中期経営計画の進捗
4. 決算概要・業績予測
5. Q&A
6. Appendix

Ⅰ.M&A実行基盤｜3つの投資モデル

- 成長戦略やオーナー経営者のニーズに合わせて、3つの投資モデルから選択

プリンシパル投資（自己資金投資）		売上規模	目的	回収期間	投資実行会社	実行件数の目安	中期的なエグジット（予定）
1	グループ化投資	50億円以上	ロールアップ・新規事業	長期	セレンディップ・ホールディングス	1～2件/年程度	–
2	フロー型投資	50億円未満	エグジット	短期	セレンディップ・フィナンシャルサービス	1～4件/年程度	1～2件

ファンド		売上規模	目的	回収期間	投資実行会社	実行件数の目安
3	SBI新生銀行グループ共同ファンド	50億円未満	エグジット	短期	日本ものづくり事業承継投資（共同投資会社）	1～2件/年程度

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

主なM&Aの実績

- 2014年から、10件以上のM&Aを実施。

会社	投資モデル	株式取得	現在	特記事項
天竜精機株式会社	ストック型	2014年	連結子会社	
佐藤工業株式会社（現 ユニクレア株式会社）	ストック型	2015年	連結子会社	
協立製作所株式会社	フロー型	2017年	売却済み(2020年)	
三井屋工業株式会社	ストック型	2018年	連結子会社	
サンテクト株式会社（現 セレンディップ・テクノロジー株式会社）	ストック型	2018年	連結子会社	
株式会社エムジエク（現 セレンディップ・テクノロジーズ株式会社）	ストック型	2020年	連結子会社	
三河鉱産株式会社	フロー型	2022年	投資中	名古屋銀行グループとの共同出資
株式会社アペックス	ストック型	2023年	連結子会社	
白金鍍金工業株式会社	ものづくりファンド	2023年	投資中	
高島ロボットマーケティング株式会社 （現 セレンディップ・ロボクロスマーケティング株式会社）	ストック型	2024年	連結子会社	2025年3月期2Qから業績取込
株式会社レディーバード	ストック型	2024年	連結子会社	2025年3月期1Qから業績取込
勝和産業株式会社	ものづくりファンド	2024年	投資中	
株式会社イワヰ（現 ユニクレア株式会社）	ストック型	2024年	連結子会社	2025年3月期4Qから業績取込
エクセル・グループ	ストック型	2024年	連結子会社	2025年3月期4Qから業績取込
株式会社トライシス	ストック型	2024年	連結子会社	2025年3月期4Qから業績取込
コムコグループ	ものづくりファンド	2025年	投資中	
サーテックカリヤ・グループ	ストック型	2025年	連結子会社	2026年3月期2Qから業績取込

（2025年5月20日時点）

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

当社の強み｜競合との差別化を図り、適正な評価でのM＆Aを可能に

・事業会社として、M＆A実施後も対象企業の成長を長期的に支援し続け、売主から信頼される存在に
・製造業に特化しつつ、次世代経営者の育成とシェアードサービスを活用し、将来的な業界横断の統合も対応可能

	当　社	競合他社A	競合他社B
M&A戦略	○ 大規模買収と ロールアップ案件を統合 成長とシナジーを最大化	△ 中小企業を個別買収するも 事業は分散傾向	○ 業界中心のロールアップで ブランド力を活かし シナジー拡大を加速
統合・経営基盤	○ 経営人材育成・シェアードサービスを通じ長期支援 業界を超えた統合基盤を整備	△ 支援は限定的ながら 独自性を尊重し安定成長 を後押し	× 買収後、経営体制を維持 し事業運営は各社に委任
成長戦略・R&D	○ R&D強化・新規事業創出を 通じ、持続的な成長を実現	× 統合管理は限定的 技術維持を重視 R&Dによる成長は制限	△ 既存事業拡大優先 R&D投資は限定的で 市場変化は買収中心

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

プロ経営者採用で企業の成長スピードを加速

- プロ経営者は、標準化されたマネジメントツールを活用して経営を推進

M＆A対象企業

内部昇格あり

派遣

プロ経営者

ビジョンと経営変革計画を共有するマネジメントチーム体制

SERENDIP HOLDINGS

採用

採用先

社内外の多様なルートで発掘

・大手企業
・商社
・人材紹介会社　等

【CxO人材育成の取り組み】

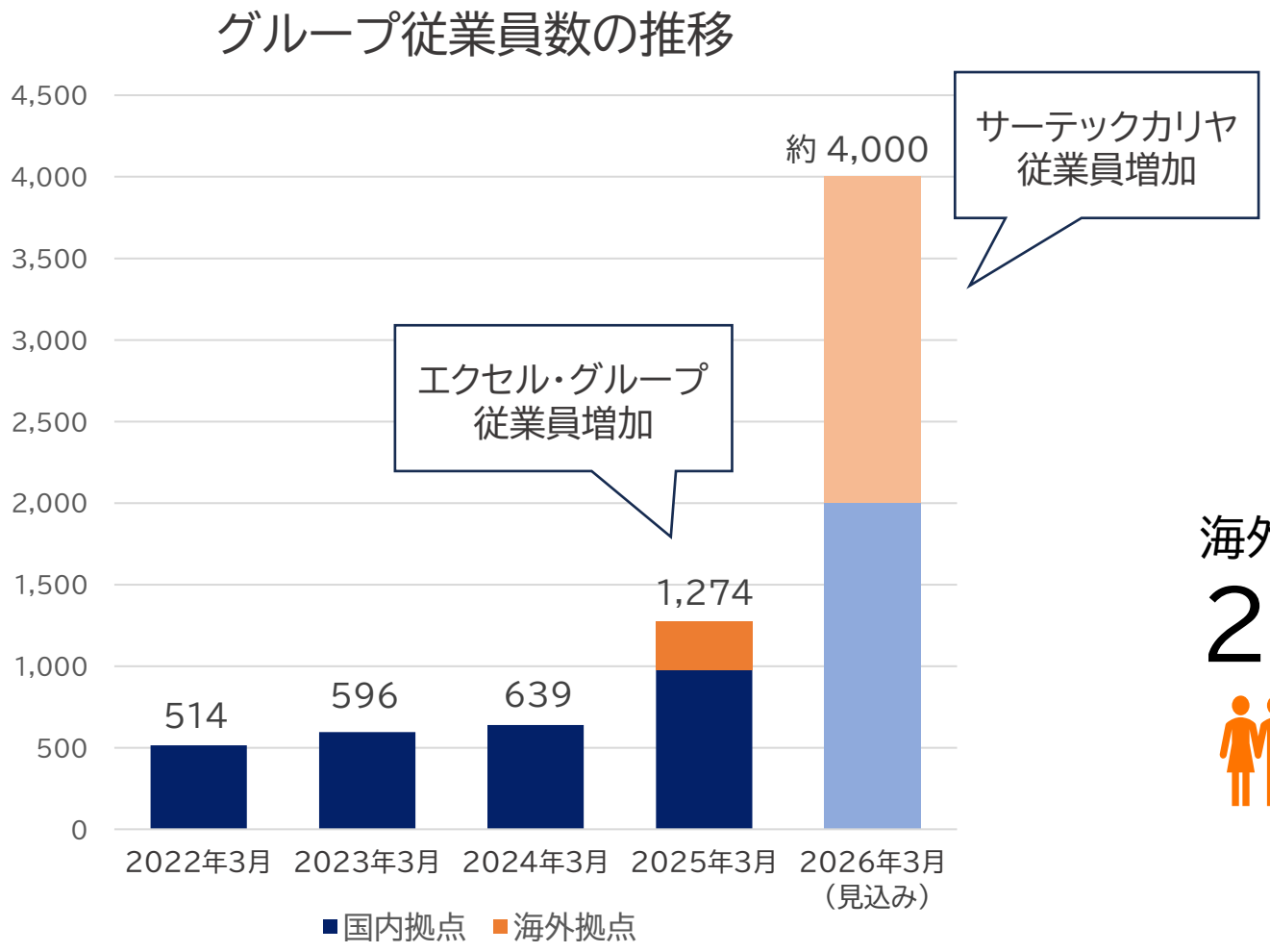
・キャリアパス提示
・「意思と意欲のある人材」を
グループ内から選抜する人事制度

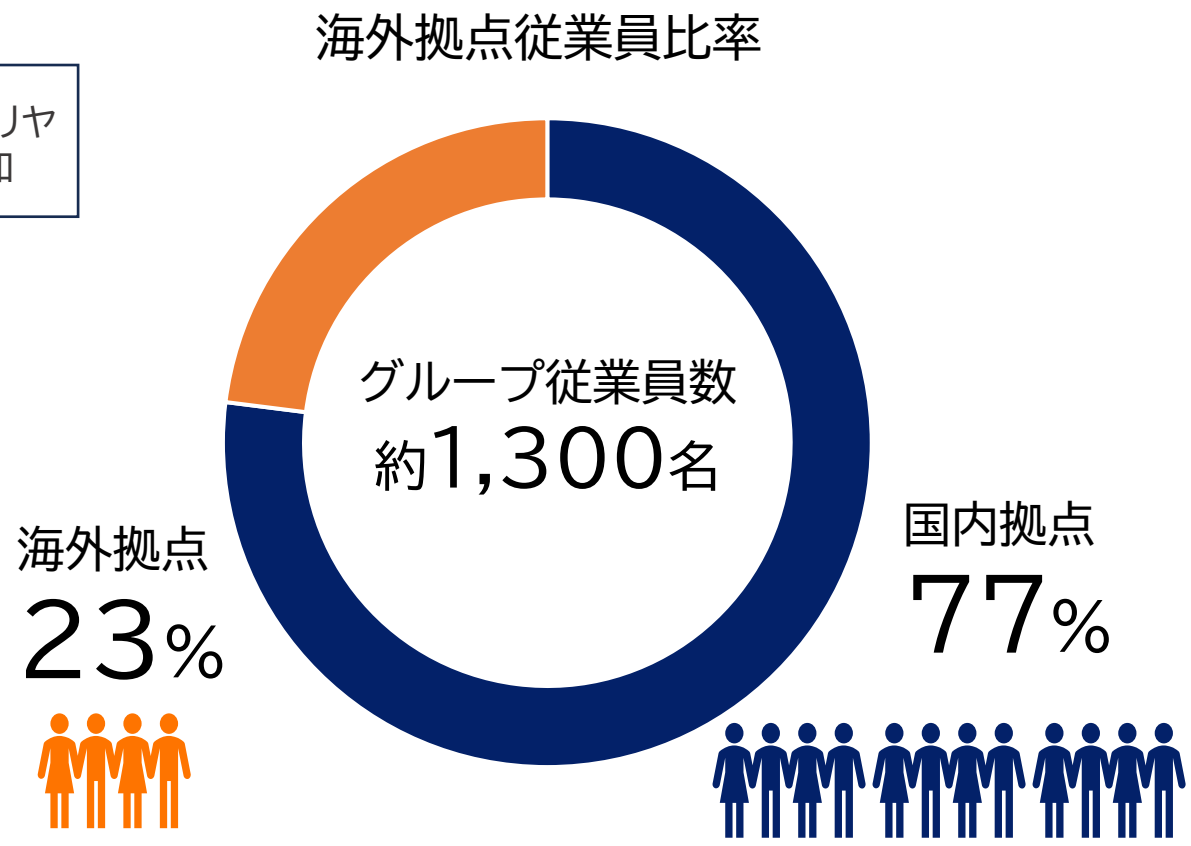
適切なタイミングで
送り込める体制を構築

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

グループ従業員数と外国拠点従業員比率

- グローバル展開する企業のM&Aに伴い、海外拠点で働く従業員割合が大幅に増加
- 国籍にとらわれず、多様なバックグラウンドを持つ人材を活かし、グローバルな成長を推進





FY2025年3月末時点

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

株式会社サーテックカリヤ　概要

サーテックカリヤ

創業75年を誇る自動車部品の無電解ニッケル・硬質クロムめっき加工・アルマイト加工などを主力とした日本最大級の表面処理カンパニー。自動車産業を中心に、ものづくりに不可欠なめっき・表面処理分野の総合メーカーとして、幅広い加工技術とグローバルな生産体制を有している。

株式会社サーテックカリヤの概要	
代表者	代表取締役社長 竹内 弘一
本店所在地	愛知県刈谷市神明町6-100
設立	1954年2月（創業1950年6月）
従業員数	単体783名 、連結3,004名（2024年12月末）
売上高	単体約128億円、連結約216億円（2024年12月期　簡易計算）
事業内容	めっき加工を主とした表面処理の総合メーカー
主要取引先	株式会社デンソー、株式会社豊田自動織機、京セラ株式会社、株式会社アドヴィックス、株式会社アイシン　等
関連会社	S＆P（タイ）、SKT（タイ）、SKI（インドネシア）、SPI（フィリピン）、SKV（ベトナム）、SSM（メキシコ）その他3社

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

サーテックカリヤの事業の強み ①

- 多種多様なめっき技術を有しており、強固な顧客基盤を背景に、業界内では抜きんでた売り上げ規模を誇る

電解めっき・電気めっき

無電解ニッケル(Ni-PB)

無電解Ni-PTFE複合

無電解ニッケル(中リン)

無電解ニッケル(高リン)

無電解＋部分クロム

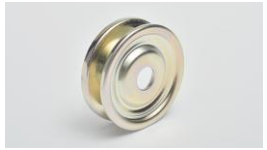
硬質クロム

ニッケルめっき

無光沢錫めっき鋼材

錫・亜鉛3価クロメート

亜鉛3価黒クロメート


亜鉛3価クロメート

銅めっき

黒クロム

装飾クロム

錫めっき

その他 表面処理

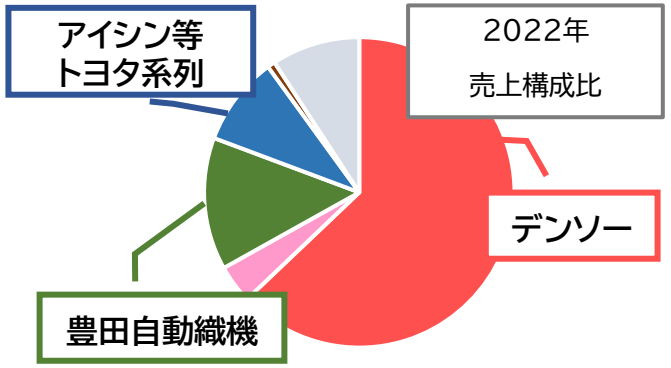
アルマイト

硬質アルマイト

亜鉛アルミ塗装

主要な販売先

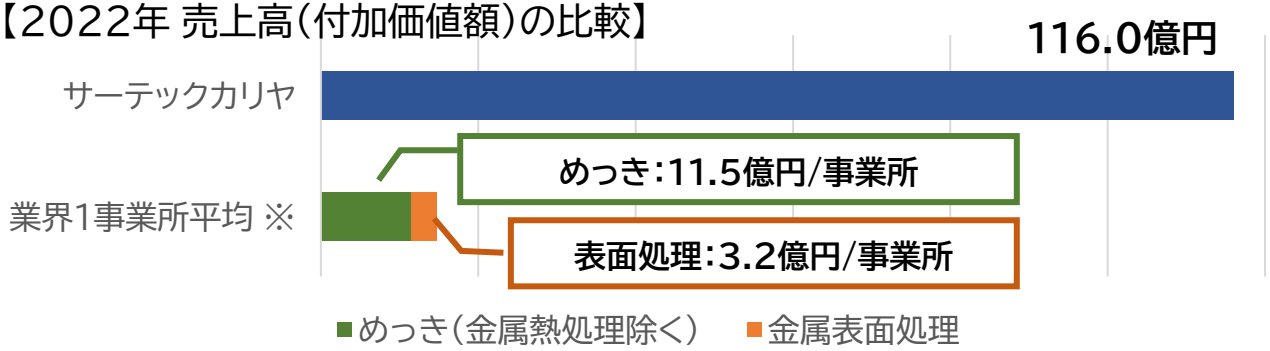
デンソー、豊田自動織機など安定・強固な顧客基盤を有する



販売先	売上高比率
デンソー	62.9%
デンソー系列	4.0%
豊田自動織機	13.8%
アイシン等トヨタ系列	9.3%
京セラ	0.8%
その他	9.2%

めっき業界内における売上規模

【2022年 売上高(付加価値額)の比較】



※データ元:e-Stat「2023年 経済構造実態調査 産業別統計表」数値よりセレンディップが作成

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

サーテックカリヤの事業の強み ②

- 成長が期待される新興国を中心とした顧客拡大とともに、今後大きな成長が見込まれる分野への拡大を図る

サーテックカリヤのグローバル展開

国内2社　海外8社

提供元: Bing

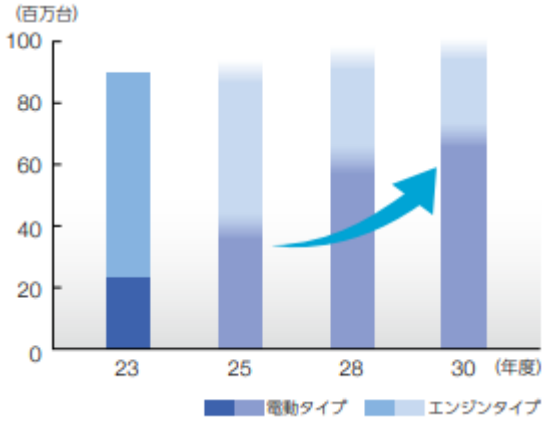
© Australian Bureau of Statistics, GeoNames, Geospatial Data Edit, Microsoft, Navinfo, Open Places, OpenStreetMap, Overture Maps Fundation, TomTom, Zenrin

需要が拡大する部品へのめっき加工

・電動コンプレッサーの構成部品やインバータに用いられるパワー半導体の冷却部品にはめっき加工が施されているが、自動車の電動化に伴い今後大きな需要の拡大が見込まれる。

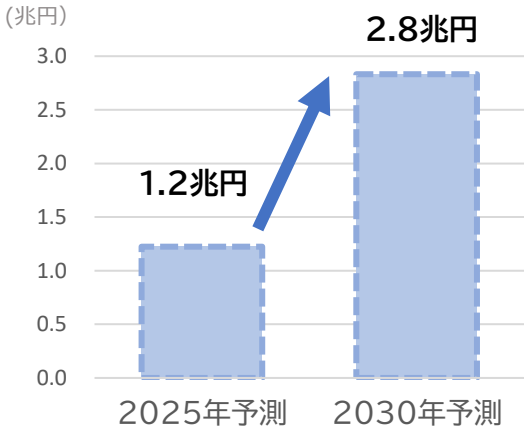
・上記以外にも、自動車の電動化部品に大電流を効率的に分配・伝送する「バスバー」部品など新規開拓も見込まれる。

コンプレッサーの機種別需要予測*1



※1：Source：豊田自動織機レポート2024

自動車用インバータ世界需要予測



Source：当社予測

（為替：141円/ドル）

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

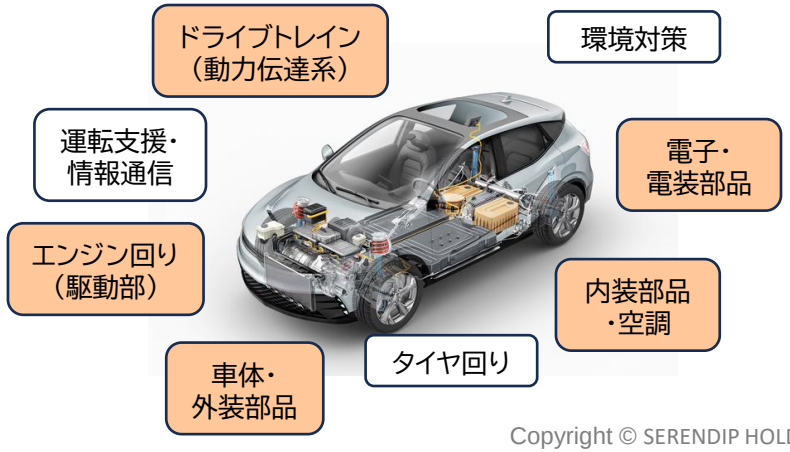
想定される事業シナジー①

- ロールアップ型のM&Aで、当社グループは単品売りから機能・技術を軸に総合提案できる体制に進化

“めっき・表面処理”の総合メーカーが加わり、提案領域をさらに拡充

単品売り

総合提案へ移行



機能・技術を軸としたロールアップ型の事業承継M&Aを志向

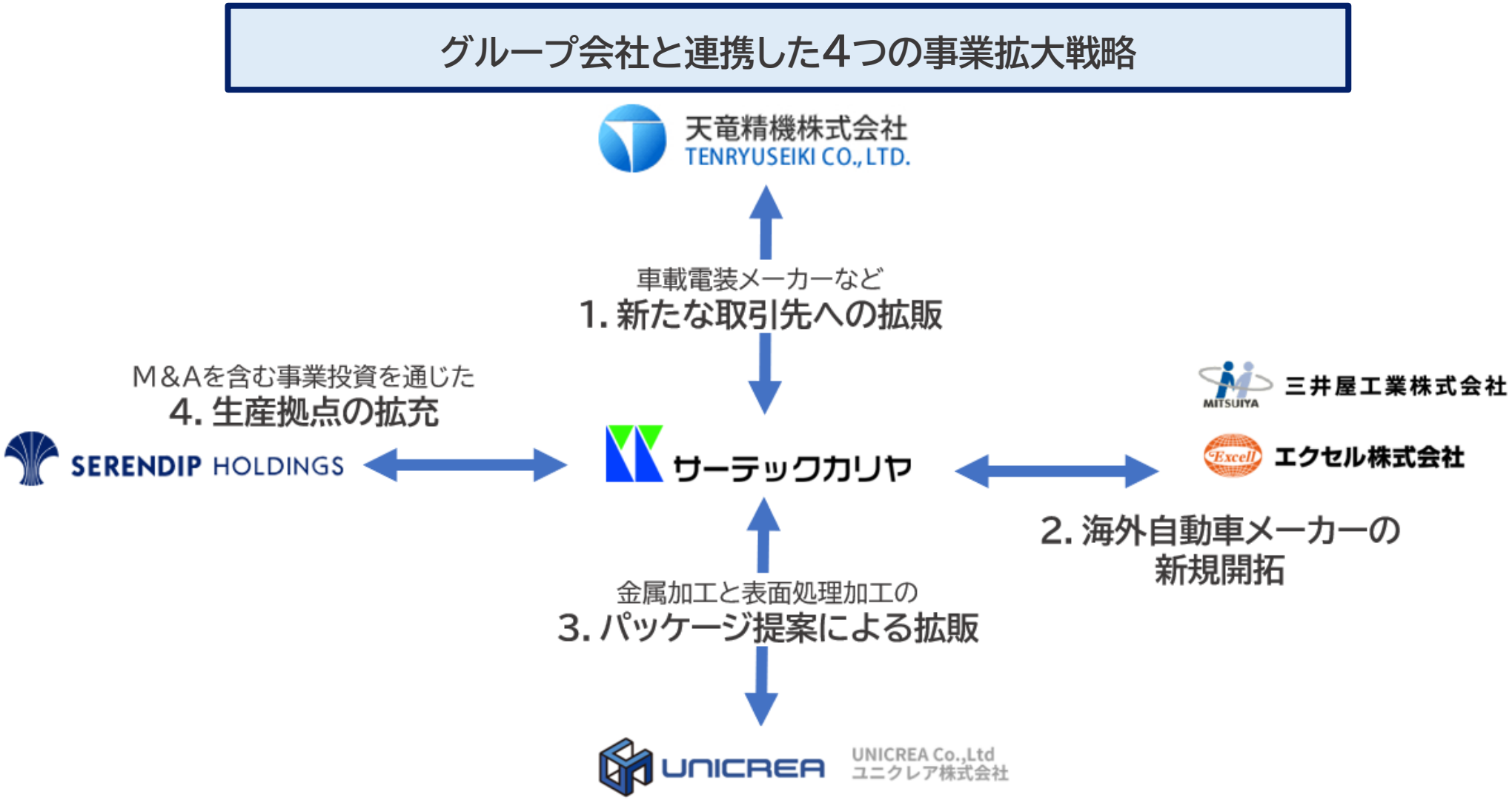
機能・技術			
金属プレス加工	ユニクレア（佐藤工業×イワヰ）		
樹脂成型	三井屋工業	エクセル	
デザイン	アペックス	トライシス	
表面加工など	白金鍍金	サーテックカリヤ	
中核会社			

グループ会社

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

想定される事業シナジー②

- ホールディングス・グループ会社それぞれの強みを活かして事業拡大を図る



Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

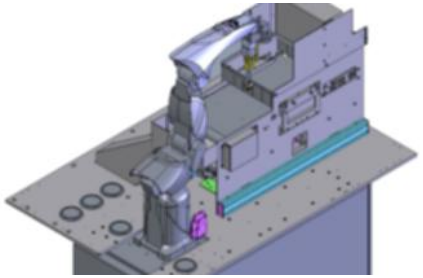
想定される事業シナジー③と経営シナジー

- ホールディングス・グループ会社の自動化・省人化のノウハウをグループ内に展開し、生産性向上を目指す
- 当社より経営人材をチームで派遣し、強固な経営基盤を構築

生産性の向上

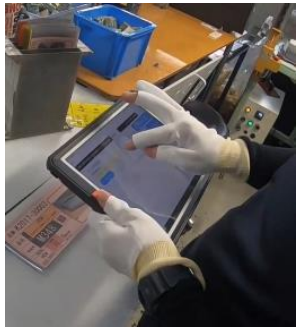
天竜精機（自動化技術を駆使した自動機の企画製造）・コンサルティング事業部（協働ロボット、生産実績管理ツール HiConnexの導入支援）との連携による自動化・省人化の推進による生産性の向上

省人化



自動化

デジタル化



経営の強化

1. プロ経営者を常駐で派遣
   当社のビジョンと経営変革計画を共有し、標準化されたマネジメントツールを活用して経営を推進
2. テーマに応じて、営業、製造、管理（経理財務、人事、ITなど）の専門家で構成されるプロジェクトチームを立ち上げし支援

当社より派遣 サーテックカリヤ取締役に就任予定

酒井　一繁
早稲田大学卒後、トヨタ自動車㈱にて米国及び中国の事業戦略などを担当。米国公認会計士。経営学修士号取得。

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

主なめっきの種類

機能めっき （ 機能性の付与 ）	電気的特性や熱的特性を付与するためのメッキ。 メッキに使用できる材質は多く、目的別に機能を追加することが可能。 主に電子部品に対して使われる。	
防食めっき （ 防食性の付与 ）	素材の持つ弱点をカバーし、腐食から守るのが目的のメッキ。 鉄の錆を防ぐため表面を錆に強い素材で保護するなど、素材の利点を活かせる範囲を広げることが可能。 主に建築資材や機械部品に対して使われる。	
装飾めっき （ 装飾性の付与 ）	素材に貴金属をメッキし、より付加価値の高いものにするのが目的のメッキ。 金属だけでなくプラスチックにも用いられ、本来の見た目から大きく印象を改善することが可能。 自動車のエンブレムやデジタル機器の外観部品など、人の目につく場所に使われる。	

サーテックカリヤ

白金鍍金

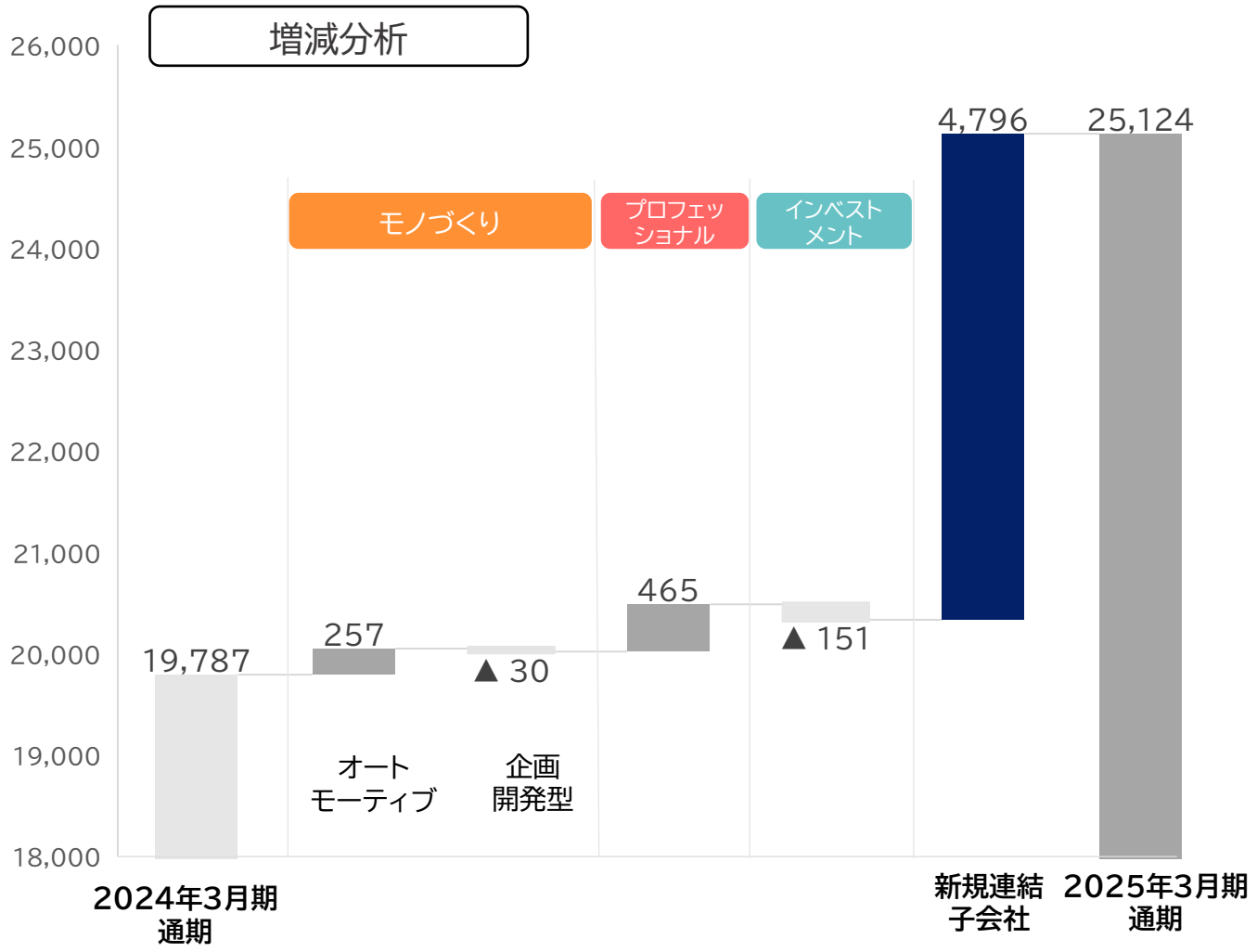
Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

セグメント売上高の状況および連結売上高増減分析

- モノづくり事業およびプロフェッショナル・ソリューション事業において堅調に推移

（単位：百万円）	2024年3月期末	2025年3月期末	前年同期比
モノづくり事業	**18,522**	**23,430**	**+26.5%**
オートモーティブサプライヤー	15,137	19,609	+29.5%
佐藤工業	5,090	4,973	-2.3%
三井屋工業	10,047	10,440	+3.9%
イワキ	–	1,487	–
エクセル・グループ	–	2,704	–
企画開発型モノづくり	3,387	3,884	+14.7%
天竜精機	1,530	942	-38.4%
アペックス	1,856	2,418	+30.3%
レディーバード	–	488	–
トライシス	–	34	–
プロフェッショナル・ソリューション事業	**1,437**	**2,154**	**+49.9%**
セレンディップ・ホールディングス	862	1,294	+50.1%
セレンディップ・テクノロジーズ	744	897	+20.6%
セレンディップ・ロボクロスマーケティング	–	118	–
インベストメント事業	**288**	**191**	**-33.6%**
セレンディップ・フィナンシャルサービス	288	191	-33.6%

※個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。



※新規連結子会社は、ロボクロス・レディーバード・イワキ・トライシス・エクセル・グループを指します。

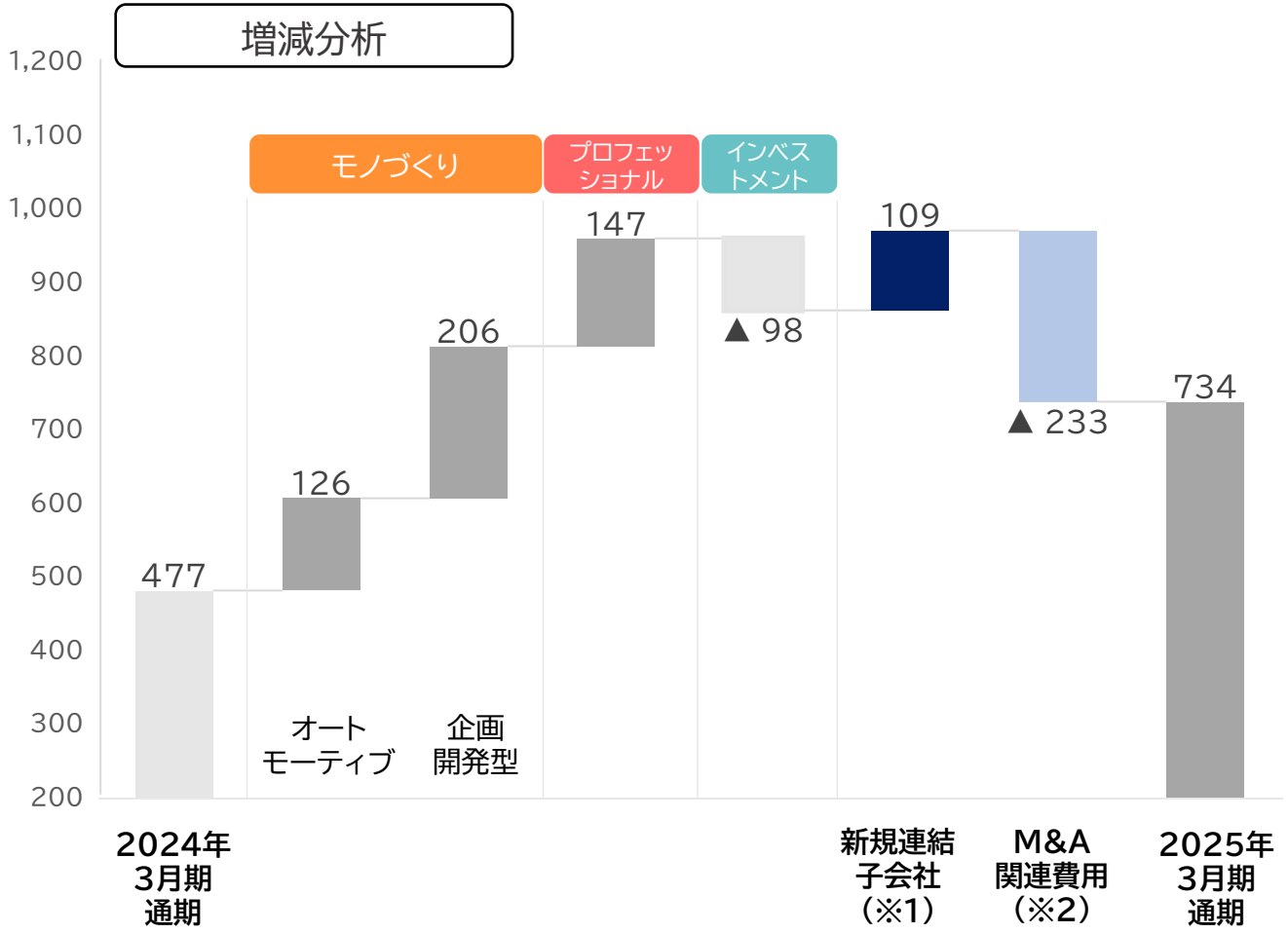
Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

セグメント利益の状況および連結営業利益増減分析

- 三井屋工業において過去最高記録を更新など、モノづくり事業セグメントが好調

（単位：百万円）	2024年 3月期末	2025年 3月期末	前年同期比
モノづくり事業	**484**	**702**	**+45.0%**
オートモーティブサプライヤー	434	654	+50.7%
佐藤工業	94	18	-80.9%
三井屋工業	340	527	+54.9%
イワキ	–	△37	–
エクセル・グループ	–	146	–
企画開発型モノづくり	141	266	+88.7%
天竜精機	0	△218	–
アペックス	140	450	+219.9%
レディーバード	–	43	–
トライシス	–	△9	–
プロフェッショナル・ソリューション事業	**-124**	**14**	**–**
セレンディップ・ホールディングス	-134	7	–
セレンディップ・テクノロジーズ	32	38	+19.0%
セレンディップ・ロボクロスマーケティング	–	12	–
インベストメント事業	**118**	**23**	**-80.3%**
セレンディップ・フィナンシャルサービス	118	23	-80.3%

※個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。



※1　新規連結子会社は、ロボクロス、レディーバード・イワキ、トライシス、エクセル・グループを指します。
※2　M&A関連費用は、ロボクロス、イワキ、トライシス、エクセル・グループのM&Aに係る費用を指します。

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

【2026年3月期】セグメント別 売上高予想および利益予想

（単位：百万円）	セグメント売上高				セグメント利益			
	2026年3月期予想	2025年3月期実績	増減額	増減率（%）	2026年3月期予想	2025年3月期実績	増減額	増減率（%）
モノづくり事業	**36,715**	**23,430**	**13,285**	**+56.7%**	**1,476**	**702**	**774**	**+110.3%**
オートモーティブサプライヤー	32,779	19,606	13,172	+67.2%	1,277	616	660	+107.2%
企画開発型モノづくり	3,936	3,884	51	+130.0%	199	281	-82	-29.4%
プロフェッショナル・ソリューション事業	**2,951**	**2,154**	**797**	**+37.0%**	**222**	**14**	**207**	**+1409.1%**
インベストメント事業	**398**	**191**	**206**	**+107.8%**	**123**	**23**	**99**	**+429.3%**

（注）セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

セレンディップ・チャレンジ500を達成するための投資戦略

- 3年間で142億円の成長投資を計画

成長投資
142億円

成長投資

キャッシュ・アウト/3年間

M&A
77億円
内、自己資金投資
29億円

R&D 10億円

設備投資
55億円

借入金返済
45億円

合計 187億円

M&Aポートフォリオ・M&A方針に沿った投資案件毎の投資効率指標としてROIC*を採用
*ROIC:税引後営業利益/投下資本

脱炭素・EV化関連、DX・新素材など高付加価値領域

持続的なオーガニック成長を支える基礎投資
スマートファクトリー(工場の自動化)
➡各社のフリー・キャッシュ・フロー内で回収期間5年を目途に実施

M&AにおいてLBOローンを積極活用するため借入金の返済が発生

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

投資戦略を実行するための財務戦略

- 『非連続成長』×『持続的なオーガニック成長』による営業キャッシュ・フローの創出
- 財務レバレッジ（負債）を活用した負債コスト削減を継続実施

キャッシュ・イン/3年間	
営業CF 70億円	『非連続成長』×『持続的なオーガニック成長』による営業キャッシュ・フローの創出
手元資金効率化 10億円	グループCMS導入による手元資金の効率化
キャピタルゲイン 5億円	短期投資（ファンド含む）の売却（エグジット）とによるキャピタルゲインの獲得
保有資産の有効活用 5億円	債権流動化
借入金 68億円	財務レバレッジを意識した負債の活用

合計　158億円

キャッシュ・イン（3年間）158億円 － キャッシュ・アウト（3年間）187億円 ＝ ギャップ 29億円

①中期経営計画期間中に、株価水準・市場環境・財務状況を勘案し、エクイティファイナンスの実行を判断
②メザニンファイナンスの他、金融機関とのアライアンスによる多様な資金調達手段の活用も検討

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

投資・財務戦略のKPI

- 投資家が投下した資本に対し、企業がどれだけの利益を上げているかを表すROEを投資・財務戦略のKPIとして採用
- ROE向上を通じて持続的な企業価値向上を目指す

（単位：%）	過去実績			セレンディップ・チャレンジ500 中期経営計画		
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期
ROE ROE＝当期純利益 ÷ 自己資本 × 100	5.4%	7.0%	9.8%	10.0%	15.0%	**20.0%**

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.

Disclaimer

本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提（仮定）の下になされています。これらの記述又は前提（仮定）が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

Copyright © SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd. 2025 All rights reserved.